

【これまでのリスク評価の進捗状況一覧】

通し	物質名	報告* 事業場数	リスク評価の実施状況		リスク評価 後の措置	色塗りは評価終了又は作業報告なしで 打ち切り		
			ばく露調査	リスク評価結果				
平成18年ばく露作業報告（平成18年4月～8月報告対象物質）5物質（H18.2告示）								
1	1 エピクロロヒドリン	117	H18年度	リスク低い	—			
2	2 塩化ベンジル	56	H18年度	リスク低い	—			
3	3 1,3-ブタジエン	59	H18年度	一部作業リスク高い	特化則			
4	4 ホルムアルデヒド	549	H18年度	リスク高い	特化則 (特定第2類に 指定)			
5	5 硫酸ジエチル	42	H18年度	一部作業リスク高い	特化則			
平成19年ばく露作業報告（平成19年4月～6月報告対象物質）10物質（H19.3告示）								
6	1 2,3-エポキシ-1-プロパ ノール	6	H19年度	リスク低い	—			
7	2 塩化ベンゾイル	35	H19年度	リスク低い	—			
8	3 オルトートルイジン	19	H19年度	リスク低い	—			
9	4 クレオソート油	32	H19年度	リスク低い	—			
10	5 1,2,3-トリクロロプロパン	5	H19年度	リスク低い	—			
11	6 ニッケル化合物（ニッケルカ ルボニルを除く。）	595	H19年度	リスク高い	特化則 (管理第2類に 指定)			
12	7 砒素及びその化合物（三酸化 砒素を除く。）	51	H19年度	リスク高い	特化則 (管理第2類に 指定)			
13	8 フェニルオキシラン	5	H19年度	リスク低い	—			
14	9 弗(ふっ)化ビニル	0	実施せず	打ち切り	—			
15	10 ブロモエチレン	0	実施せず	打ち切り	—			
通し	物質名	報告* 事業場数	初期リスク評価の実施状況		初期評価 後の措置	詳細リスク評価の実施状況		詳細評価 後の措置
			ばく露調査	リスク評価結果		ばく露評価	リスク評価結果	
平成20年ばく露作業報告（平成20年1月～3月報告対象物質）44物質（H19.11告示）								
16	1 アルファ,アルファージクロ ロトルエン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—	—	—	—
17	2 イソプレン	26	H20年度	リスク低い	—	—	—	—
18	3 ウレタン	3 (全て誤報告)	実施せず	再告示（23年報告へ）	—	—	—	—
19	4 2,3-エポキシプロピル=フェ ニルエーテル	16	H20年度	リスク高くない	—	—	—	—
20	5 オルトーアニシジン	2	H20年度	リスク低い	—	—	—	—
21	6 オルトーニトロアニソール	1	H22年度	リスク低い	—	—	—	—
22	7 オルトーニトロトルエン	2	H20年度	リスク低い	—	—	—	—
23	8 2-クロロ-1,3-ブタジエン	4	H20年度	リスク高い	詳細評価へ	H21年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—
24	9 4-クロロ-2-メチルアニリ ン及びその塩酸塩	1	実施せず	取扱いなく打ち切り	—	—	—	—
25	10 コバルト化合物（塩化コバル ト及び硫酸コバルトに限 る。）	42	H20年度	リスク高い	詳細評価へ	H21年度	リスク高い	21年度「コバル ト及びその化 合物」に統合
26	11 酸化プロピレン	37	H20年度	リスク高い	詳細評価へ	H21年度	リスク高い	特化則 (特定第2類に 指定)
27	12 ジアゾメタン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—	—	—	—
28	13 2,4-ジアミノアニソール	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—	—	—	—
29	14 4,4'-ジアミノジフェニル エーテル	11	H20年度	リスク高くない	—	—	—	—
30	15 4,4'-ジアミノジフェニルス ルフィド	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—	—	—	—
31	16 4,4'-ジアミノ-3,3'-ジメ チルジフェニルメタン	3	H20年度	リスク高くない	—	—	—	—
32	17 2,4-ジアミノトルエン	6	H20年度	リスク高くない	—	—	—	—
33	18 1,4-ジクロロ-2-ブテン	1	H20年度	リスク高い	詳細評価へ	H21年度	リスク高い	特化則
34	19 2,4-ジニトロトルエン	8	H20年度	リスク高い	詳細評価へ	H21年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—
35	20 1,2-ジブロモエタン（別名 EDB）	1	H21年度	リスク高い	詳細評価へ	H22年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—
36	21 1,2-ジブロモ-3-クロロ プロパン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—	—	—	—
37	22 ジメチルカルバモイル=クロ リド	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—	—	—	—
38	23 N,N-ジメチルニトロソアミ ン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—	—	—	—

通し	物質名		報告* 事業場数	初期リスク評価の実施状況		初期評価 後の措置	詳細リスク評価の実施状況		詳細評価 後の措置
				ばく露調査	リスク評価結果		ばく露評価	リスク評価結果	
39	24	ジメチルヒドラジン	3	H20年度	リスク高い	詳細評価へ	H21年度	リスク高い	特化則 (特定第2類に 指定)
40	25	1,4,7,8-テトラアミノアント ラキノン(別名ジスパー スブルー1)	0	実施せず	再告示(23年報告へ)	—	—	—	—
41	26	N-(1,1,2,2-テトラクロロ エチルチオ)-1,2,3,6-テ トラヒドロフタルイミド(別 名キャプタフォル)	0	実施せず	再告示(23年報告へ)	—	—	—	—
42	27	5-ニトロアセナフテン	0	実施せず	再告示(23年報告へ)	—	—	—	—
43	28	2-ニトロプロパン	0	実施せず	再告示(23年報告へ)	—	—	—	—
44	29	パラフェニルアゾアニリン	0	実施せず	再告示(23年報告へ)	—	—	—	—
45	30	ヒドラジン	179	H20年度	リスク高くない	—	—	—	—
46	31	フェニルヒドラジン	3	H24年度 (22-23測定法検討)	リスク高くない	—	—	—	—
47	32	1,3-プロパンスルトン	2	H20年度	リスク高い(経皮)	詳細評価へ	H21年度	リスク高い	特化則
48	33	プロピレンイミン	0	実施せず	再告示(23年報告へ)	—	—	—	—
49	34	ヘキサクロロベンゼン	0	実施せず	農業使用廃止のため打ち切り	—	—	—	—
50	35	ヘキサメチルホスホリック トリアミド	0	実施せず	再告示(23年報告へ)	—	—	—	—
51	36	ベンゾ[a]アントラセン	4	H20年度	リスク低い	—	—	—	—
52	37	ベンゾ[a]ピレン	7	H20年度	リスク低い	—	—	—	—
53	38	ベンゾ[e]フルオラセン	4	H20年度	リスク低い	—	—	—	—
54	39	メタンスルホン酸メチル	0	実施せず	再告示(23年報告へ)	—	—	—	—
55	40	2-メチル-4-(2-トリルア ゾ)アニリン	0	実施せず	再告示(23年報告へ)	—	—	—	—
56	41	4,4'-メチレンジアニリン	29	H20年度	リスク高くない	—	—	—	—
57	42	2-メトキシ-5-メチルア ニリン	1	H20年度	リスク高くない	—	—	—	—
58	43	りん化インジウム	0	実施せず	21年度「インジウム及び その化合物」に統合	—	—	—	—
59	44	りん酸トリス(2,3-ジプロ モプロピル)	0	実施せず	再告示(23年報告へ)	—	—	—	—
平成21年ばく露作業報告(平成21年1月~3月報告対象物質)20物質 (H20.11告示)									
60	1	アクリル酸エチル	84	H21年度	リスク低い	—	—	—	—
61	2	アセトアルデヒド	28	H21年度	リスク低い	—	—	—	—
62	3	アンチモン及びその化合物	360	H23年度	リスク高い	三酸化ニアン チモンのみ詳 細評価へ	H26年度	リスク高い (三酸化ニアンチ モン)	特化則へ (管理第2類に 指定)
63	4	インジウム及びその化合物	45	H21年度	リスク高い	詳細評価へ	H22年度	リスク高い (インジウム化合物)	特化則 (管理第2類に 指定)
							H24年度	継続検討 (金属インジウム)	
64	5	エチルベンゼン	9724	H21年度	リスク高い	詳細評価へ	H22年度	リスク高い	特化則 (特別有機溶 剤等に指定)
65	6	カテコール	26	H22年度	リスク低い	—	—	—	—
66	7	キシリジン	9	H23年度	リスク低い	—	—	—	—
67	8	コバルト及びその化合物(塩 化及び硫酸コバルトを除く)	294	H21年度	リスク高い	詳細評価へ	H22年度	リスク高い	特化則 (管理第2類に 指定)
68	9	酢酸ビニル	123	H21年度	リスク高い	詳細評価へ	H22年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—
69	10	酸化チタン(IV)	922	H22年度	リスク高い	詳細評価へ	H23年度	リスク高い	表面処理なし の酸化チタン に係るばく露 実態調査が必 要
69		酸化チタン(IV)ナノ粒子		H24年度	リスク高い	詳細評価へ	H25年度 H26年度	リスク高い	
70	11	1,3-ジクロロプロペン	39	H22年度	リスク高い	詳細評価へ	H23年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—
71	12	ジメチル-2,2-ジクロロビ ニルホスフェイト(別名 DDVP)	14	H22年度	リスク高い	詳細評価へ	H24年度	リスク高い	特化則 (特定第2類)
72	13	テトラニトロメタン	0	実施せず	再告示(23年報告へ)	—	—	—	—
73	14	ナフタレン	145	H24年度	リスク高い	詳細評価へ	H25年度	リスク高い	特化則 (特定第2類)
74	15	ニトロベンゼン	16	H23年度	リスク低い	—	—	—	—
75	16	ニトロメタン	5	H22年度	リスク低い	—	—	—	—
76	17	パラジクロロベンゼン	16	H22年度	リスク高い	詳細評価へ	H23年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—

通し	物質名		報告* 事業場数	初期リスク評価の実施状況		初期評価 後の措置	詳細リスク評価の実施状況		詳細評価 後の措置
				ばく露調査	リスク評価結果		ばく露評価	リスク評価結果	
77	18	4-ビニル-1-シクロヘキセン	7	H22年度	リスク高い	詳細評価へ	H23年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—
78	19	4-ビニルシクロヘキセンジ オキシド	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—	—	—	—
79	20	ヘキサクロロエタン	1	実施せず	再告示（23年報告へ）	—	—	—	—
平成23年ばく露作業報告（平成23年1月～3月報告対象物質）43物質（新規22、再21）（H21.12告示）									
80	1	2-アミノエタノール	269	H23年度	リスク低い	—	—	—	—
81	2	アルファ・アルファージクロ ロトルエン	0/0	実施せず	打ち切り	—	—	—	—
82	3	アルファ-メチルスチレン	56	H26年度	リスク低い	—	—	—	—
83	4	一酸化二窒素	198	評価予定					
84	5	ウレタン	3/2 (初回全て、次 回1件は誤報 報告)	評価予定					
85	6	2-エチルヘキサン酸	49	H26年度	リスク低い	—	—	—	—
86	7	エチレングリコールモノメチ ルエーテルアセテート	18	H28年度					
87	8	エチレンクロロヒドリン	11	H25年度	リスク高い	詳細評価へ			
88	9	クメン	96	H26年度	リスク低い	—	—	—	—
89	10	グルタルアルデヒド	20	H25年度	リスク高い	詳細評価へ	H26年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—
90	11	クロロメタン（別名塩化メチ ル）	37	H26年度	リスク高い	詳細評価へ			
91	12	ジアゾメタン	0/0	実施せず	打ち切り	—	—	—	—
92	13	2,4-ジアミノアニソール	0/0	実施せず	打ち切り	—	—	—	—
93	14	4,4'-ジアミノジフェニルス ルフィド	0/2	評価予定					
94	15	1,2-ジブromo-3-クロロブ ロパン	0/0	実施せず	打ち切り	—	—	—	—
95	16	N,N-ジメチルアセトアミド	139	H24年度	リスク低い	—	—	—	—
96	17	ジメチルカルバモイル=クロ リド	0/0	実施せず	打ち切り	—	—	—	—
97	18	N,N-ジメチルニトロソアミ ン	0/0	実施せず	打ち切り	—	—	—	—
98	19	タリウム及びその水溶性化合 物	2	H25年度	リスク高い	詳細評価へ			
99	20	デカボラン	8（誤報）	実施せず	再告示（28年報告へ）	—	—	—	—
100	21	1,4,7,8-テトラアミノアン トラキノン（別名ジスパー スブルー-1）	0/0	実施せず	打ち切り	—	—	—	—
101	22	N-（1,1,2,2-テトラクロロ エチルチオ）-1,2,3,6-テ トラヒドロフタルイミド（別 名キャプタフォル）	0/0	実施せず	打ち切り	—	—	—	—
102	23	テトラニトロメタン	0/0	実施せず	打ち切り	—	—	—	—
103	24	二硝酸プロピレン	0	実施せず	再告示（25年報告へ）	—	—	—	—
104	25	5-ニトロアセナフテン	0/0	実施せず	打ち切り	—	—	—	—
105	26	2-ニトロプロパン	0/0	実施せず	打ち切り	—	—	—	—
106	27	パラ-フェニルアゾアニリン	0/1	評価予定					
107	28	4-ビニルシクロヘキセンジ オキシド	0/0	実施せず	打ち切り	—	—	—	—
108	29	フタル酸ビス（2-エチルヘ キシル）（別名DEHP）	352	H24年度	リスク低い	—	—	—	—
109	30	弗化ナトリウム	66	H26年度	リスク低い	—	—	—	—
110	31	フルオロ酢酸ナトリウム	0	実施せず	再告示（25年報告へ）	—	—	—	—
111	32	プロピレンイミン	0/0	実施せず	打ち切り	—	—	—	—
112	33	2-プロモプロパン	3	H27年度	リスク高い	詳細評価へ			
113	34	ヘキサクロロエタン	1/0	実施せず	打ち切り	—	—	—	—
114	35	ヘキサメチルホスホリックト リアミド	0/0	実施せず	打ち切り	—	—	—	—
115	36	ペンタボラン	6（誤報）	実施せず	再告示（28年報告へ）	—	—	—	—
116	37	メタクリロニトリル	14	H25年度	リスク低い	—	—	—	—
117	38	メタンスルホン酸メチル	0/0	実施せず	打ち切り	—	—	—	—
118	39	2-メチル-4-（2-トリル アゾ）アニリン	0/1	評価予定					
119	40	メチレンビス（4,1-フェニ レン）=ジイソシアネート （別名MDI）	367	H23年度	リスク低い	—	—	—	—

通し	物質名	報告* 事業場数	初期リスク評価の実施状況		初期評価 後の措置	詳細リスク評価の実施状況		詳細評価 後の措置	
			ばく露調査	リスク評価結果		ばく露評価	リスク評価結果		
120	41	リフラクトリーセラミック ファイバー	398	H24年度	リスク高い	詳細評価へ	H25年度	リスク高い	特化則 (管理第2類)
121	42	りん化水素	37	評価予定					
122	43	りん酸トリス (2,3-ジプロ モプロピル)	0/0	実施せず	打ち切り	—	—	—	—
平成24年ばく露作業報告 (平成24年1月～3月報告対象物質) 14物質 (H22. 12告示)									
123	1	アジピン酸	122	H29年度	評価予定 (サンプ ラーの検証が必要)				
124	2	アセトニトリル	213	H27年度	リスク高い	詳細評価へ			
125	3	アニリン	48	H27年度	評価保留				
126	4	3- (アルファ-アセトニルベ ンジル) -4-ヒドロキシク マリン (別名ワルファリン)	1	評価予定					
127	5	イプシロン-カプロラクタム	56	H27年度	リスク低い	—	—	—	—
128	6	N-エチルモルホリン	13	H28年度					
129	7	塩化アリル	21	H26年度	リスク高い	詳細評価へ			
130	8	オルト-フェニレンジアミン	6	H25年度	リスク高い	詳細評価へ			
131	9	ジエチレントリアミン	49	評価予定					
132	10	1, 2-ジクロロプロパン	16	H24年度	リスク高い (※リスク評価として実施)	特化則 (特別有機溶剤 等に指定)			
133	11	ジボラン	0	実施せず	再告示 (26年報告へ)				
134	12	水素化リチウム	1	評価予定					
135	13	ノルマル-ブチル-2, 3-エ ポキシプロピルエーテル	21	H25年度	リスク低い (※ただし経皮ばく露の評 価が必要)	経皮ばく露 の評価へ			
136	14	パラターシャリーブチルト ルエン	1	評価予定					
平成25年ばく露作業報告 (平成25年1月～3月報告対象物質) 15物質 (新規13、再2) (H23. 12告示)									
137	1	アクリル酸メチル	93	H27年度	リスク高い	詳細評価へ			
138	2	アセチルサリチル酸 (別名ア スピリン)	6	評価予定					
139	3	イソシアン酸メチル	0	実施せず	再告示 (28年報告へ)				
140	4	エチレングリコールモノエチ ルエーテル (別名セロソル ブ)	92	H28年度					
141	5	エチレングリコールモノメチ ルエーテル (別名メチルセロ ソルブ)	69	H28年度					
142	6	塩化ホスホリル	45	評価予定					
143	7	クロロエタン (別名塩化エチ ル)	12	H28年度					
144	8	2-クロロフェノール	4	H28年度					
145	9	酢酸イソプロピル	35	H29年度	リスク低い				
146	10	臭素	43	評価予定					
147	11	二硝酸プロピレン	0/0	実施せず	打ち切り	—			
148	12	ピリジン	84	H28年度	リスク高い	詳細評価へ			
149	13	フルオロ酢酸ナトリウム	0/0	実施せず	打ち切り	—			
150	14	メタクリル酸	167	H28年度	リスク低い	—	—	—	—
151	15	メタクリル酸メチル	222	H28年度					
平成26年ばく露作業報告 (平成26年1月～3月報告対象物質) 17物質 (新規16、再1) (H24. 12告示)									
152	1	カーボンブラック	1410	評価予定					
153	2	クロロホルム	193	H27年度	評価予定				
154	3	四塩化炭素	17	H28年度	評価予定				
155	4	1, 4-ジオキサソ	69	H27年度	評価予定				
156	5	1, 2-ジクロロエタン	67	H27年度	評価予定				
157	6	ジクロロメタン (別名二塩化 メチレン)	619	H27年度	評価予定				
158	7	ジボラン	4	評価予定					
159	8	N, N-ジメチルホルムアミ ド	357	H28年度					
160	9	スチレン	529	H27年度	評価予定				
161	10	テトラクロロエチレン (別名 パークロロエチレン)	105	H27年度	評価予定				
162	11	1, 1, 1-トリクロロエタ ン	2	評価予定					
163	12	トリクロロエチレン	146	H27年度	評価予定				

通し	物質名	報告* 事業場数	初期リスク評価の実施状況		初期評価 後の措置	詳細リスク評価の実施状況		詳細評価 後の措置
			ばく露調査	リスク評価結果		ばく露評価	リスク評価結果	
164	13	パラクロロアニリン	2	評価予定				
165	14	パラニトロクロロベンゼン	6	評価予定				
166	15	ビフェニル	33	H29年度	リスク低い (※ただし経皮ばく露の評価が必要)	経皮ばく露 の評価へ		
167	16	2-ブテナール	5	評価予定				
168	17	メチルイソブチルケトン	613	H27年度	評価予定			
平成27年ばく露作業報告（平成27年1月～3月報告対象物質）26物質（新規26）（H25.12告示）								
169	1	エチレングリコール	5705	評価予定				
170	2	エリオナイト	6	評価予定				
171	3	過酸化水素	1053	評価予定				
172	4	4-クロロ-オルト-フェニ レンジアミン	0	実施せず	再告示（29年報告へ）			
173	5	1, 2-酸化ブチレン	24	H29年度	リスク高い（経皮）	詳細評価へ		
174	6	ジエタノールアミン	451	評価予定				
175	7	ジエチルケトン	10	評価予定				
176	8	シクロヘキシルアミン	71	評価予定				
177	9	ジフェニルアミン	70	H29年度	リスク低い (※ただし経皮ばく露の評価が必要)	経皮ばく露 の評価へ		
178	10	[4- [[4- (ジメチルアミ ノ) フェニル] [4- [エチ ル (3-スルホベンジル) ア ミノ] フェニル] メチリデ ン] シクロヘキサン-2, 5- ジエン-1-イリデン] (エ チル) (3-スルホナトベン ジル) アンモニウムナトリウ ム塩 (別名ベンジルバイオ レット4B)	1	評価予定				
179	11	ジメチルアミン	60	H29年度	リスク低い			
180	12	ジルコニウム化合物（二塩化 酸化ジルコニウムに限る。）	23	H28年度	リスク低い	—	—	—
181	13	テトラエチルチウラムジスル フィド（別名ジスルフィラ ム）	76	H28年度	リスク低い	—	—	—
182	14	1, 1, 2, 2-テトラクロ ロエタン（別名四塩化アセチ レン）	16	H29年度	評価予定			
183	15	テトラナトリウム=3, 3' -[(3, 3'-ジメトキシ -4, 4'-ビフェニレン) ビス(アゾ)] ビス [5- アミノ-4-ヒドロキシ- 2, 7-ナフタレンジスルホ ナート] (別名C1ダイレク トブルー15)	0	実施せず	再告示（29年報告へ）			
184	16	テトラフルオロエチレン	23	評価予定				
185	17	トリエチルアミン	447	評価予定				
186	18	トリクロロ酢酸	3	H28年度				
187	19	ニッケル（金属及び合金）	906	H28年度	評価保留	追加調査		
188	20	1, 3-ビス [(2, 3-エ ポキシプロピル) オキシ] ベ ンゼン	6	評価予定				
189	21	ビニルトルエン	23	H29年度	リスク低い			
190	22	1, 4, 5, 6, 7, 7-ヘ キサクロロビシクロ [2, 2, 1]-5-ヘプテン- 2, 3-ジカルボン酸（別名 クロレンド酸）	3	評価予定				
191	23	メチレンビス (4, 1-シク ロヘキシル) =ジイソシア ネート	52	評価予定	リスク低い			
192	24	硫酸ジイソプロピル	0	実施せず	再告示（29年報告へ）			
193	25	りん酸トリ (オルト-トリ ル)	3	評価予定				
194	26	レソルシノール	114	H29年度	リスク低い (※ただし経皮ばく露の評価が必要)	経皮ばく露 の評価へ		
平成28年ばく露作業報告（平成28年1月～3月報告対象物質）20物質（新規17）（H26.12告示）								

通し	物質名		報告* 事業場数	初期リスク評価の実施状況		初期評価 後の措置	詳細リスク評価の実施状況		詳細評価 後の措置
				ばく露調査	リスク評価結果		ばく露評価	リスク評価結果	
195	1	イソシアン酸メチル（再告示）	0/0	実施せず	打ち切り				
196	2	イソホロン	263	評価予定					
197	3	2-イミダゾリジンチオン	46	評価予定					
198	4	オクタン（ノルマルーオクタンに限る）	273	H29年度	リスク低い				
199	5	クロロピクリン	8	評価予定					
200	6	ジチオリン酸0, 0-ジエチル-S-(2-エチルチオエチル)（別名ジスルホトン）	0	実施せず	再告示（30年報告へ）				
201	7	しょう脳	14	評価予定					
201	8	チオ尿素	88	評価予定					
203	9	チオリン酸0, 0-ジメチル-0-(3-メチル-4-ニトロフェニル)（別名フェニトロチオン）	67	評価予定					
204	10	デカボラン（再告示）	0/3	評価予定					
205	11	テトラメチルチウラムジスルフィド（別名チウラム）	99	評価予定					
206	12	1-ナフチル-N-メチルカルバメート（別名カルバリル）	10	評価予定					
207	13	ニトリロ三酢酸	10	評価予定					
208	14	N-[1-(N-ノルマル-ブチルカルバモイル)-1H-2-ベンゾイミダゾリル]カルバミン酸メチル（別名ベノミル）	12	評価予定					
209	15	フェノチアジン	71	評価予定					
210	16	プロモジクロロメタン	1	評価予定					
211	17	1-プロモプロパン	294	H29年度	評価予定				
212	18	ペンタボラン（再告示）	0/0	実施せず	打ち切り				
213	19	ほう酸ナトリウム（四ホウ酸二ナトリウム十水和物に限る。）	170	評価予定					
214	20	メチルヒドラジン	7	評価予定					
平成29年ばく露作業報告（平成29年1月～3月報告対象物質）18物質（新規15）（H27.12告示）									
215	1	アセトンシアノヒドリン	4	評価予定					
216	2	1-アリルオキシ-2, 3-エポキシプロパン	19	評価予定					
217	3	エチリデンノルボルネン	8	評価予定					
218	4	4-クロロ-オルト-フェニレンジアミン（再告示）	0/0	実施せず	打ち切り				
219	5	2-クロロニトロベンゼン	3	評価予定					
220	6	2-(ジエチルアミノ)エタノール	19	評価予定					
221	7	2, 4-ジクロロフェノキシ酢酸	1	評価予定					
222	8	2, 6-ジターシャリーブチル-4-クレゾール	316	評価予定					
223	9	ジチオリン酸0, 0-ジメチル-S-1, 2-ビス(エトキシカルボニル)エチル（別名マラチオン）	4	評価予定					
224	10	炭化けい素（ウイスキー及び繊維状のものに限る。）	17	評価予定					
225	11	チオリン酸0, 0-ジエチル-0-(2-イソプロピル-6-メチル-4-ピリミジニル)（別名ダイアジノン）	6	評価予定					

通し	物質名	報告* 事業場数	初期リスク評価の実施状況		初期評価 後の措置	詳細リスク評価の実施状況		詳細評価 後の措置
			ばく露調査	リスク評価結果		ばく露評価	リスク評価結果	
226	12	テトラナトリウム=3, 3'- -[(3, 3'-ジメトキシ -4, 4'-ビフェニレン) ビス(アゾ)] ビス [5-アミノ-4-ヒドロキシ- 2, 7-ナフタレンジスルホ ナート] (別名C1ダイレク トブルー15) (再告示)	0/0	実施せず	打ち切り			
227	13	2, 4, 6-トリクロロフェ ノール	0	実施せず	再告示 (31年報告へ)			
228	14	N-ニトロソフェニルヒドロ キシルアミンアンモニウム塩	4	評価予定				
229	15	ヒドロキノン	87	評価予定				
230	16	N-(ホスホノメチル)-グ リシン (別名グリホサート)	7	評価予定				
231	17	メタクリル酸2, 3-エポキ シプロピル	81	評価予定				
232	18	硫酸ジイソプロピル (再告 示)	0/0	実施せず	打ち切り			
平成30年ばく露作業報告 (平成30年1月~3月報告対象物質) 7物質 (新規6) (H28.12告示)								
233	1	アクロレイン	4					
234	2	N-イソプロピル-N'- フェニルベンゼン-1, 4- ジアミン	45					
235	3	塩化水素	1476					
236	4	ジチオリン酸0, 0-ジエチル -S-(2-エチルチオエチ ル) (別名ジスルホトン) (再告示)	2					
237	5	硝酸	826					
238	6	弗化水素	359					
239	7	硫酸	2046					
平成31年ばく露作業報告 (平成31年1月~3月報告対象物質) 3物質 (新規2) (H29.12告示)								
240	1	テトラヒドロフラン	318					
241	2	2, 4, 6-トリクロロフェ ノール (再告示)	3					
242	3	フルフリルアルコール	197					
平成32年ばく露作業報告 (平成32年1月~3月報告対象物質) 7物質 (新規7) (H30.12告示)								
243	1	アスファルト						
244	2	エチレングリコールモノノ ルマルブチルエーテル (別 名ブチルセロソルブ)						
245	3	オルトクレゾール						
246	4	シクロヘキサノン						
247	5	1, 1-ジクロロエチレン (別名塩化ビニリデン)						
248	6	フルフラール						
249	7	メチルターシャリーブチ ルエーテル (別名MTBE)						